

実地研修評価票：喀痰吸引 口腔内・鼻腔内吸引(人工呼吸器装着者：非侵襲的人工呼吸療法)

評価判定基準	ア 評価項目について手順どおりに実施できている。
	イ 評価項目について手順を抜かしたり、間違えたりした。
	ウ 評価項目を抜かした。(手順どおりに実施できなかった。)

研修受講者	受講番号	
	氏名	
本票ページ数		/

回数 ※ ()内に演習の実施回数を記入すること。		()回目	()回目	()回目	()回目	()回目	
月日 ※演習を実施した月日を記入すること。		/	/	/	/	/	
時間 ※研修開始時間記入すること。							
時間 ※研修終了時間を記入すること。							
実施手順	評価項目	評価結果					
STEP4： 準備	1 医師の指示等の確認を行う						
	2 手洗いをを行う						
	3 必要物品をそろえ、作動状況等を点検確認する						
	4 必要物品を利用者（実地研修協力者）のもとに運ぶ						
STEP5： 実施	5 利用者に吸引の説明をする						
	6 吸引の環境・利用者の姿勢を整える						
	7 口腔内・鼻腔内を観察する						
	8 手袋の着用またはセッシーを持つ						
	吸引 の実 施	9 吸引チューブを清潔に取り出す					
		10 吸引チューブを清潔に吸引器と連結管で連結する					
		11 (浸漬法の場合) 吸引チューブ外側を清浄綿等で拭く					
		12 吸引器の電源を入れて水を吸い決められた吸引圧になることを確認する					
		13 吸引チューブの先端の水をよく切る					
		14 利用者に吸引開始について声かけを行う					
		15 口鼻マスクまたは鼻マスクをはずす(注)					
		16 適切な吸引圧で適切な深さまで吸引チューブを挿入する					
		17 適切な吸引時間で分泌物等の貯留物を吸引する					
		18 吸引チューブを静かに抜く					
		19 口鼻マスク・鼻マスクを適切に戻す(注)					
		20 吸引チューブの外側を清浄綿等で拭く					
		21 洗浄水を吸引し、吸引チューブ内側の汚れを落とす					
		22 吸引器の電源を切る					
		23 吸引チューブを連結管から外し保管容器に戻す					
		24 手袋をはずす(手袋を着用している場合)またはセッシーを戻す					
		25 利用者に吸引終了の声かけを行い、姿勢を整える					
		26 人工呼吸器が正常に作動していること・口鼻マスクまたは鼻マスクの装着感が通常通りであることを確認をする					
		27 吸引物及び利用者の状態を観察する					
	28 利用者の吸引前の状態と吸引後の状態変化を観察する						
	29 吸引後に経鼻経管栄養チューブが口腔内に出てきていないかを観察する(経鼻経管栄養実施者のみ)						
	30 手洗いをする						
STEP6： 報告	31 吸引物及び利用者の状態を報告する						
	32 吸引後に経鼻経管栄養チューブが口腔内に出てきていないことを報告する(経鼻経管栄養実施者のみ)						
	33 人工呼吸器が正常に作動していること・口鼻マスクまたは鼻マスクの装着感が通常通りであることを報告をする						
	34 ヒヤリハット・アクシデントの報告をする(該当する場合のみ)						
STEP7： 片付け	35 吸引びんの排液量が70%~80%になる前に排液を捨てる						
	36 使用物品を速やかに後片付けまたは交換する						
STEP8： 記録	37 実施記録を記載する						
アの個数 計							
指導看護師のサインまたは印鑑							

(注) 口鼻マスクまたは鼻マスクの着脱の手順は、個人差があり、順番が前後することがある。

※清潔の保持、マスク着脱時の皮膚損傷の予防、確実な呼吸器の装着を確認する。

自由記載欄

()回目	
()回目	
()回目	
()回目	
()回目	